

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和2年9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2020年11月号参照)。

でん粉の需給見通し

【令和元でん粉年度(見込み)】

需要量：257万6000トン(前年度比3.0%減)

供給量：260万5000トン(同2.5%減)

【令和2でん粉年度(見通し)】

需要量：264万トン(同2.5%増)

供給量：267万2000トン(同2.6%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		平成30でん粉年度 (実績)	令和元でん粉年度 (見込み)		令和2でん粉年度 (見通し)				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,772	823	910	1,733	814	938	1,752	
	化工でん粉	328	154	142	296	160	155	315	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	557	259	288	547	278	295	573	
	合計	2,656			2,576			2,640	
供給	前年度繰り越し	12			14			29	
	国産いもでん粉(生産量)	197	206	—	206	208	—	208	
		かんしょでん粉	27	28	—	28	31	—	31
		ばれいしょでん粉	170	178	—	178	178	—	178
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,295	1,067	1,149	2,216	1,085	1,176	2,262
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	141	68	71	139	71	71	142
	輸入でん粉(その他用)	9	6	7	13	7	8	15	
	小麦でん粉	17	8	8	16	8	8	16	
	合計	2,671			2,605			2,672	
	次年度繰り越し	14			29			33	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和2年10月～令和3年3月 (見込み)			令和3年4月～9月 (見通し)			令和2でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	6	8	14	17	27	44	22	35	57
		化工でん粉	1	11	12	1	16	16	2	26	28
		その他	5	19	24	5	23	28	10	42	52
		小計	12	38	50	22	66	88	34	103	137
	その他の用途	0	30	30	0	38	38	0	68	68	
	計	12	67	80	22	103	125	34	171	205	
供給	前期からの繰り越し	6	23	29	24	133	158	6	23	29	
	生産量	31	178	208	0	0	0	31	178	208	
	計	37	201	238	24	133	158	37	201	238	
次期への繰り越し		24	133	158	2	30	33	2	30	33	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

11月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年11月のタピオカでん粉の輸入量は、7903トン（前年同月比20.0%減、前月比14.7%減）と、前年同月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイおよびベトナムの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

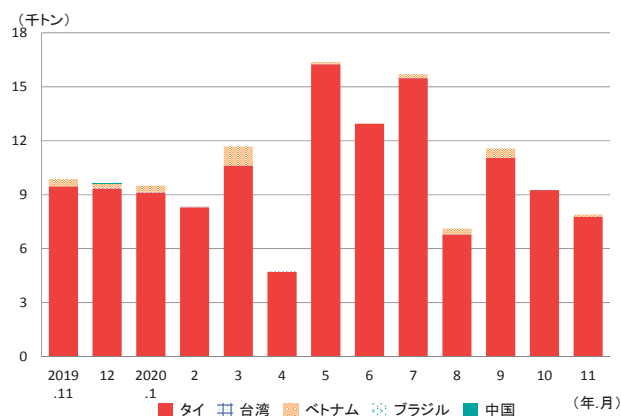
タイ 7762トン

（前年同月比18.0%減、前月比16.1%減）

ベトナム 140トン

（同65.9%減、同81.2倍）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2020年11月の1トン当たりの輸入価格は、4万4047円（前年同月比10.3%安、前月比0.5%安）と、前年同月からかなりの程度下落した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

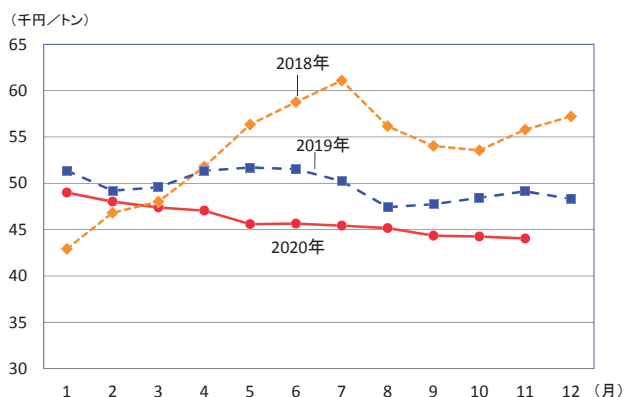
タイ 4万3959円

（前年同月比10.5%安、前月比0.3%安）

ベトナム 4万8895円

（同3.6%高、同82.8%安）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

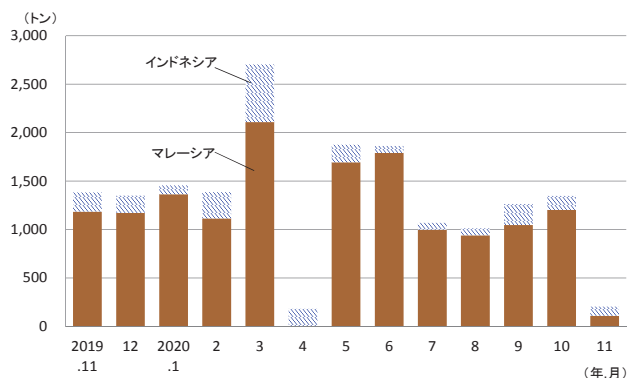
11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年11月のサゴでん粉の輸入量は、204トン（前年同月比85.2%減、前月比84.8%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

マレーシア	108トン
（前年同月比90.9%減、前月比91.0%減）	
インドネシア	96トン
（同51.4%減、同33.2%減）	

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

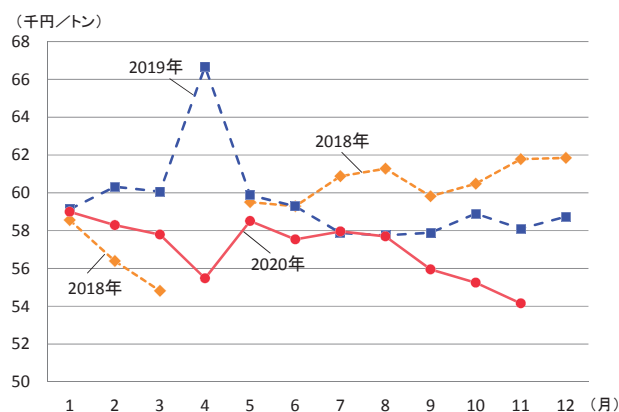
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2020年11月の1トン当たりの輸入価格は、5万4151円（前年同月比6.8%安、前月比2.0%安）と、前年同月をかなりの程度下回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万4444円
（前年同月比5.8%安、前月比1.7%安）	
インドネシア	5万3822円
（同10.3%安、同0.4%安）	

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

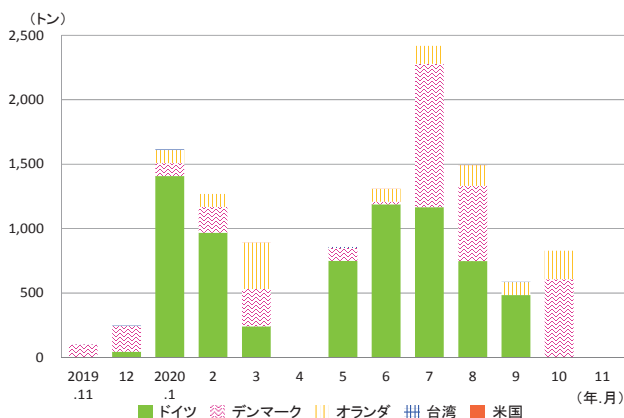
11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年11月のばれいしょでん粉の輸入量は3トン（前年同月比96.7%減、前月比99.6%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国は台湾および米国の2カ国で、輸入量は次の通りであった。

台湾	2トン
（前年同月比2倍、前月輸入実績なし）	
米国	1トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）	

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2020年11月の1トン当たりの輸入価格は、260万2121円(前年同月比30.0倍、前月比30.1倍)と、前年同月および前月を大幅に上回った(図6)。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

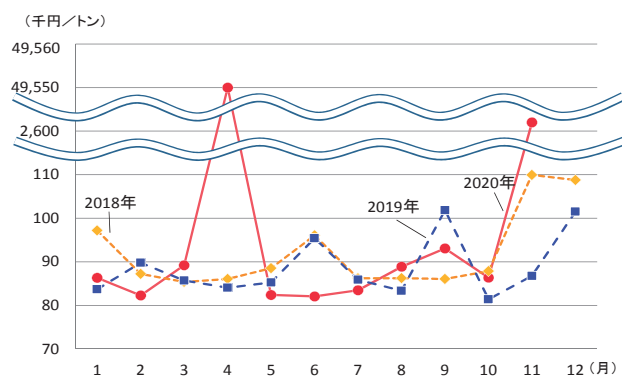
台湾 23万9583円

(前年同月比6.4%安、前月輸入実績なし)

米国 890万2222円

(前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

11月の輸入量は前年同月からわずかに増加

財務省「貿易統計」によると、2020年11月のでん粉誘導体の輸入量は、3万394トン(前年同

月比0.8%増、前月比3.2%減)と、前年同月からわずかに増加した(図7)。

でん粉誘導体の輸入先国は17カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、フランスとなっている(表3)。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(11月)

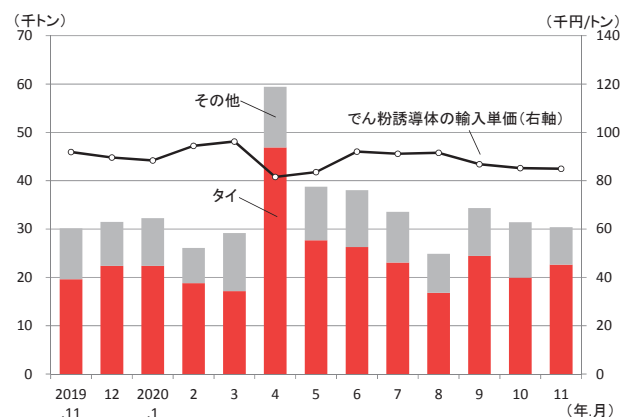
輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	30,394	100.0%
うち タイ	22,638	74.5%
ベトナム	1,969	6.5%
フランス	1,075	3.5%
米国	884	2.9%
中国	845	2.8%
ドイツ	579	1.9%

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2020年11月の1トン当たりの輸入価格は、8万4963円(前年同月比7.5%安、前月比0.3%安)と、前年同月をかなりの程度下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2020年11月の

デキストリンの輸入量は、1134トン（前年同月比19.9%増、前月比23.0%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は10カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約7割を占めている（表4）。

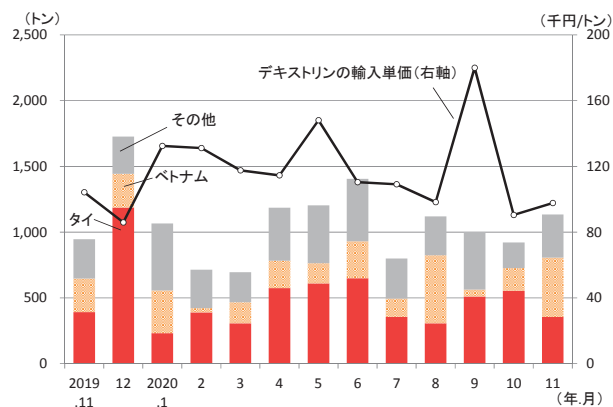
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(11月)

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,134	100.0%
うち ベトナム	451	39.8%
タイ	354	31.2%
中国	70	6.1%
ドイツ	66	5.8%
ベルギー	46	4.1%
米国	40	3.6%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2020年11月の1トン当たりの輸入価格は、9万7668円（前年同月比6.3%安、前月比8.0%高）と、前年同月をかなりの程度下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 11月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年11月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、25万1903トン（前年同月比19.3%減、前月比41.2%増）となり、前年同月から大幅に減少した（図9）。

輸入先国は、米国およびブラジルの2カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

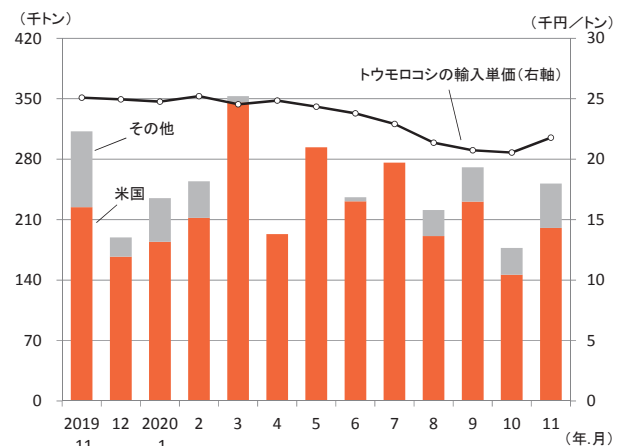
米国 20万412トン
（前年同月比10.7%減、前月比37.2%増）
ブラジル 5万1491トン
（同41.2%減、同4.2倍）

2020年11月の1トン当たりの輸入価格は、2万1783円（前年同月比13.2%安、前月比6.0%高）と、前年同月をかなり大きく下回った。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万2032円
（前年同月比16.2%安、前月比6.7%高）
ブラジル 2万810円
（同5.5%安、同6.9%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091